

## 尊富士（たけるふじ）、新十両昇進を報告

来年の大相撲初場所での新十両昇進の報告のため、伊勢ヶ浜部屋の尊富士（本名・石岡弥輝也、当市金木町出身）が伊勢ヶ浜親方とともに12月1日、市長を表敬訪問しました。

尊富士は、押し相撲を持ち味に九州場所で6勝1敗と勝ち越し、初土俵から所要8場所でのスピード昇進を果たしました。

尊富士は「これからが大事だと思っている。もっと強くなって、一日でも早く皆さんにまた良い報告ができるように頑張っていきたい」と力強く意気込みを話しました。



新十両の尊富士(左)と師匠の伊勢ヶ浜親方(右)

## 青森テレビと「SDGs推進に関するパートナーシップ協定」を締結

11月9日、当市と株式会社青森テレビは「SDGs推進に関するパートナーシップ協定」を締結しました。



協定を締結した市長と小山内代表取締役社長(右)

SDGsとは、国連が採択した「持続可能な開発目標」のことです。

協定は、次の5つの項目について連携し、SDGsに対する市民の理解促進を図るものです。

### 協定に基づく連携項目

- ①SDGs、地方創生の推進に関すること
- ②SDGsの普及啓発に関すること
- ③地域のSDGsに関する取組の情報発信に関すること
- ④SDGsを構成するゴールに関すること
- ⑤災害情報等の発信に関すること

「一人ひとりが地域社会の担い手である」という意識を持ち、誰ひとり取り残さない、持続可能な共生社会を共に創っていきましょう！

## 冬の風物詩 津軽鉄道「ストーブ列車」が運行開始！

当市と中泊町を結ぶ津軽鉄道で12月1日から冬の風物詩「ストーブ列車」の運行が始まりました。

同日、津軽五所川原駅ホームで出発セレモニーが行われ、澤田長二郎代表取締役社長が「安心安全を確保してお客さんを迎え、たくさんの方に楽しんでほしい」とあいさつ。

津軽鉄道活性化協議会監事の濱館豊光中泊町長は「私たちにとって津軽鉄道はなくてはならないもの。いつまでも力強く応援してほしい」と話しました。

出発セレモニーでは、三弦小川会による津軽三味線の演奏や五所川原商工会議所女性会による「ごしょ山宝汁」のふるまいが行われたほか、新宮団地こども園の園児が子ども用の津軽鉄道の制服と制帽を着用して元気よく手を振り、一番列車を見送りました。

ストーブ列車は3月31日まで運行されます。

出発を待つ  
ストーブ列車



「出発進行！」と  
合図をする園児ら

